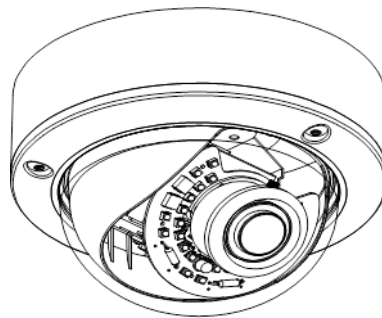


取扱説明書

電動ズームレンズ付き

FULL-HD ドーム型 IR カメラ

SCD-AZ500IR228EZ



このたびは、電動ズームレンズ付き Full-HD ドーム型 IR カメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

保証書には必ず必要事項を記入してください。

免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません。

お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります。

個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。映像情報については、適正にお取り扱いください。

安全上のご注意

ご使用前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。

この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。



注意

誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例



分解禁止



接触禁止



禁止

してはいけない「禁止」内容です。



強制



必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。



強制

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。



分解禁止

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。



接触禁止

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。



振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。



強制

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。

十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。



強制

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。



強制

注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。



強制

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。



禁止

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。

定期点検は、販売店にご依頼ください。



強制

使用上のご注意

◆長時間ご使用いただくために

周囲温度-10～+50℃（推奨温度 40℃以下）、湿度 80%以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

※シンナー・ベンジン・化学雑巾などは使用しないでください。変形・変色などの原因になります。

◆強い光にカメラを向けないでください。

画面にスミア・ハレーションなどを生じさせることがあります。またイメージセンサーを劣化させ、撮影画像が変色することがあります。

◆レンズの清掃

レンズクリーニングペーパー・レンズクリーニング液などを使用してください。

設置上のご注意

◆強度が十分にある天井（コンクリート天井など）に取付けてください。

石膏ボードなど強度が不十分な天井に取付ける場合は、十分な補強を施してください。

◆設置中は、必ず電源を切った状態で行ってください。

◆設置工事は、湿度の低いときに行ってください。

カバーの内側が曇るなどの原因となります。

◆結露する場合があります。

降雨や放射冷却など天候条件で急激な温度変化が発生し、ガラス面に水滴が生じることがあります。これは温度変化による結露で、浸水ではありません。

カメラ内部に乾燥剤が設置されているため、時間がたてば結露は消えますが、乾燥剤の劣化により結露が消えない場合があります。

交換用乾燥剤は、別途ご相談ください。

動体検出機能について

◆本機に搭載されている動体検出機能は、設定エリア内の輝度変化を感知して検出する機能です。

以下のような場合、感知しにくい、感知しない ことがあります。

- 低照度環境での撮影
- 被写体の動きが遅い
- 車のヘッドライトなど、外光が入る可能性のある環境
- 蛍光灯など、照明のチラつきがある環境
- 樹木など風で動きが発生する可能性のある環境

◆動体検出機能を使用する場合は、十分な運用テストを行いながら設定してください。

状況に応じて、外部センサーのご使用をお願いします。

目次

免責について	2
個人情報の保護について	2
安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
設置上のご注意	4
目次	5
1. 製品特長	6
2. 同梱品の確認	6
3. 各部の名称	7
4. 設置方法	8
4-1. 配線	8
4-2. 設置	8
4-3. 通電	10
4-4. 画角、ピントの調整	10
5. OSDメニュー	11
5-1. OSDメニューの起動/カーソル操作	11
5-2. OSDメニュー一覧	11
5-3. OSDメニュー項目と初期値一覧	12
5-4. OSDメニュー設定	14
①フォーカス調整	14
②レンズ	14
③露光	17
④HDR/逆光補正	18
⑤ホワイトバランス	19
⑥DNR	20
⑦デイ/ナイト	20
⑧イメージ	21
⑨効果	22
⑩システム	25
⑪終了	25
6. 故障かな?	26
7. 仕様・外形寸法図	27

1. 製品特長

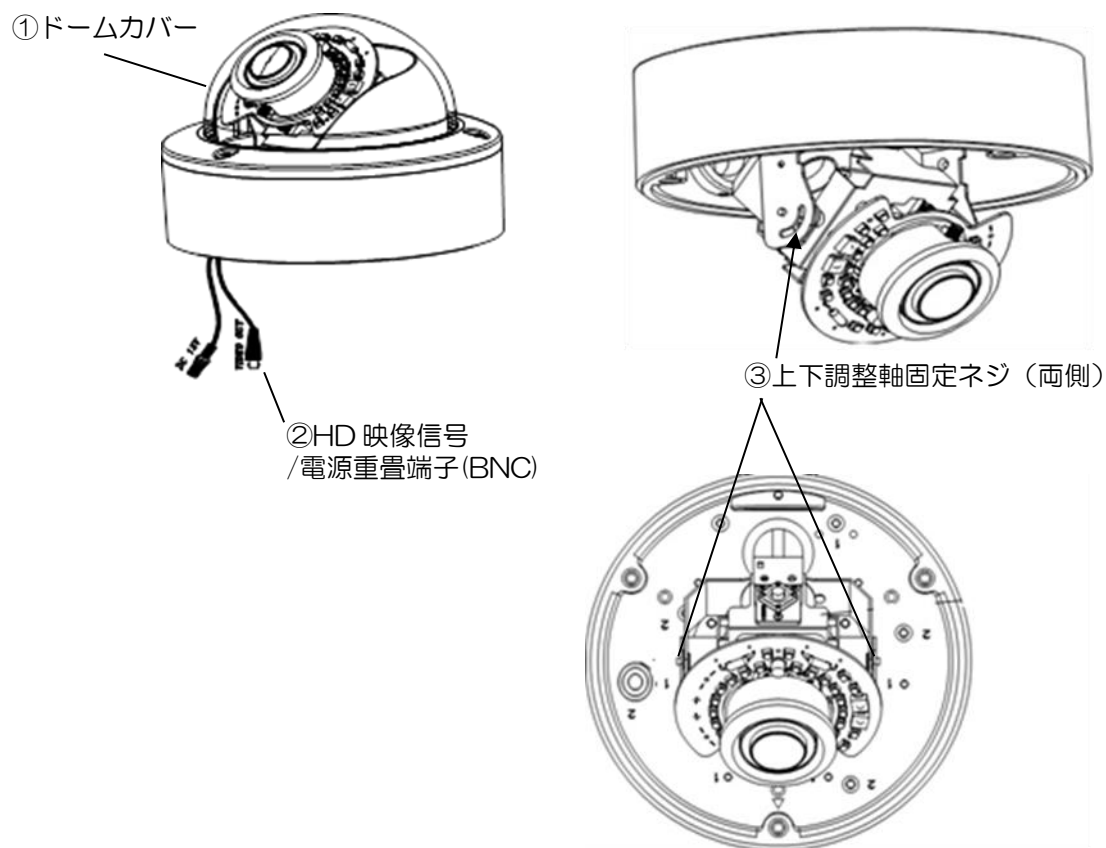
- 約 200 万画素の高画質 1/2.9” Sony STARVIS CMOS プログレッシブスキャンセンサーを搭載
フルHD1920（水平）x1080（垂直）画像を実現しています。
- ワンケーブルで、カメラの設定をリモート操作／電源重畳式
同軸ケーブル一本で、映像出力・電源供給、カメラ設定が行えます。（監視方向は変えられません）
※別途、専用「ズームコントロール・カメラ駆動ユニット」が必要です。
例）SCPU-A510, SCPU-A540
- モニター画面を見ながらお好みの画角・ピント合わせ操作
電動だから、電源ユニットのカーソル操作で画面を見ながらできます。
- 三軸調整機
撮影方向を三軸で調整できます。

2. 同梱品の確認

カメラ本体に加え、以下の同梱品が入っていることをご確認ください。

クイックインストラクションガイド（1部）	
安全上のご注意（1部）	
保証書（1部）	
カメラ取付用φ4X30 タッピングビス（3本）	
アンカープラグ（3本）	
専用レンチ（六角、星形 各1本）	
テンプレートラベル（1枚）	

3. 各部の名称



①ドームカバー	カメラを覆うドームカバーです。
②HD 映像信号 / 電源重畳端子 (BNC)	FULL-HD の映像信号を出力します。 BNC コネクタの同軸ケーブルを接続します。 【参考】 ・電源重畳の場合は映像信号と電源が重畳します。 ・カメラ設定信号・ズームコントロール信号が重畳します。
③上下調整軸固定ビス	上下方向の調整を固定するネジです。

4. 設置方法

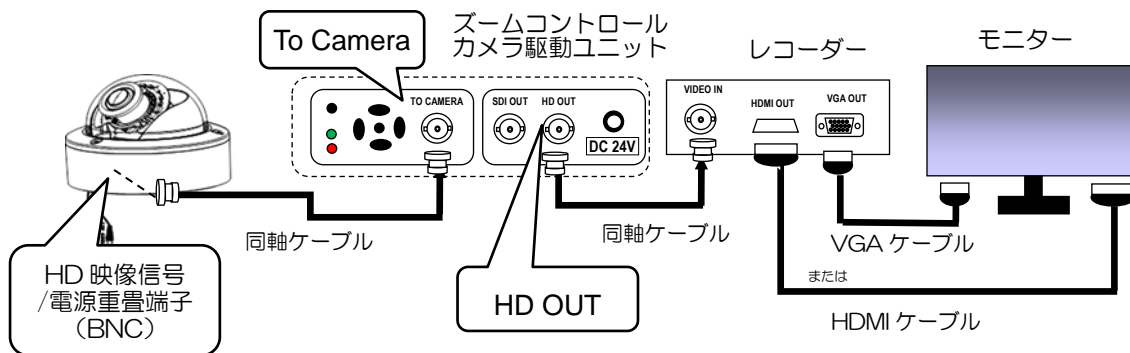
4-1. 配線

1) BNC コネクター付き 同軸ケーブルを接続してください。

[HD 映像信号/電源重畳端子 (BNC)] に同軸ケーブルを接続します。

専用ズームコントロール カメラ駆動ユニット 及び レコーダー に接続してください。

[電源端子] は使用しません。



※対応カメラ駆動ユニット：SCPU-A510, SCPU-A540

※対応レコーダー：STRE-401, STRS-801, STRS-1601 他)

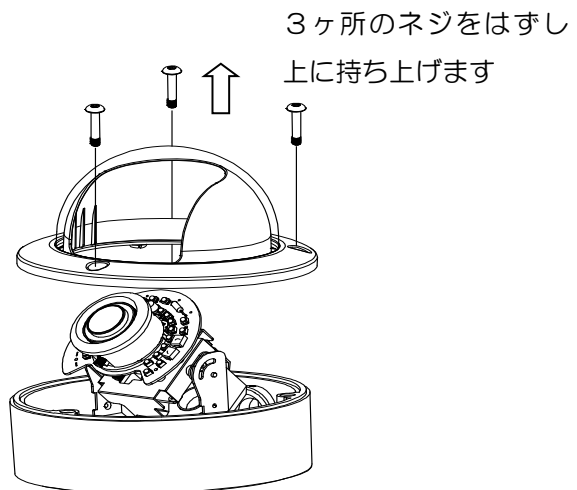
【使用上のご注意】

- カメラ駆動ユニットからの同軸ケーブルは、HD 映像信号/電源重畳端子（黒色 BNC 端子）に接続して下さい。
- 電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因となります。
- カメラ駆動ユニットの電源接続については、カメラ駆動ユニットの取扱説明書の記載に従ってください。

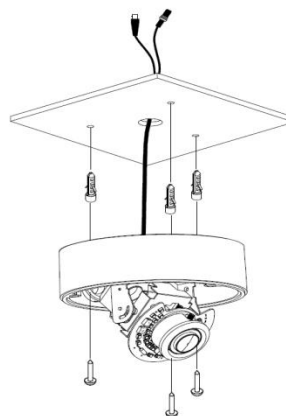
2) レコーダーとモニターは HDMI または VGA ケーブルで接続してください。

4-2. 設置

- 1 [ドームカバー] を外します。[ドームカバー] は 3ヶ所でネジ止めされているので、このネジをはずし、ドームカバーを持ち上げると外すことができます。



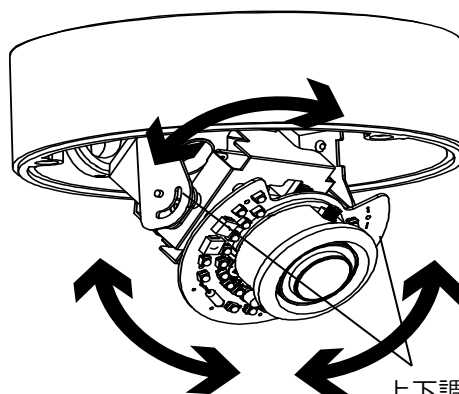
- 2 付属のアンカープラグと固定ネジ（各3本）を使用して、カメラ本体を天井または壁面に取り付けます。



- 3 [レンズ]の向きを調整します。
上下回転軸を固定しているネジ2本を緩めてから回転させてください。[レンズ]は3種類の軸に沿って回転しますので、設置環境に応じて調整して、上下調整軸固定ネジ2本を締めて固定してください。

【参考】

- 各回転軸を調整する際、ケーブルが絡まったり切れたりしないよう、両方向に180°を超えて回転させないようにしてください。

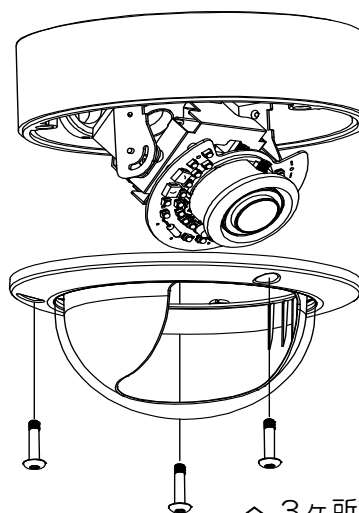


上下調整軸固定ネジ

- 4 [ドームカバー]を取付けます。
[ドームカバー]と[ベース]を合わせ、3ヶ所のネジで固定します。

【参考】

- [ドームカバー]を固定できたら、表面に張り付けてある透明保護シートをはがしてください。



↑ 3ヶ所のネジを止めて、ドームカバーを固定します

【設置上のご注意】

設置する場合、天井面や壁面とカメラの隙間に防水処理等を施し、雨水が浸入しないようにして下さい。

4-3. 通電

次の通電順序をお守りください。

- 配線 ①、②の確認を行う。
- モニター、レコーダー を AC コンセントに接続し、電源 ON する。
- ズームコントロール カメラ駆動ユニット

SCPU-A510 の場合：付属の AC アダプターをワンケーブル電源ユニット DC 24V 端子に接続。

次に AC コンセントに接続する。

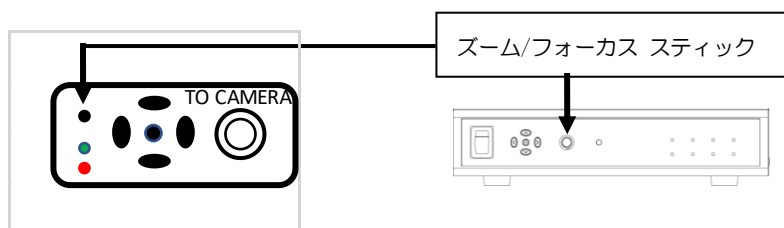
SCPU-A540 の場合：AC コンセントに接続し、電源スイッチ ON する。

※当該カメラが接続されているレコーダー入力番号の映像がモニターに映っていることを確認して下さい。

☞ 映らない場合には、上記の逆の順に AC 接続を解除し、4-1 の ①、② を確認ください。

4-4. 画角、ピントの調整

※ズームコントロール カメラ駆動ユニット 側で行います。



ピントの調整は基本的にオートフォーカスです。

ズーム/フォーカス スティックを

- 垂直に 1 回押すと自動的に現在の位置でピントを合わせます。
- 上に倒すとズーム（チルト）方向、下に倒すとワイド方向にレンズは動きます。
- スティックから手を離すとその位置でピントが自動調整されます。

ズーム/フォーカス スティックを

- 右に倒すと、ピントは近くに微調整でき、左に倒すと遠くに微調整できます。

5. OSD メニュー

5-1. OSD メニューの起動/カーソル操作

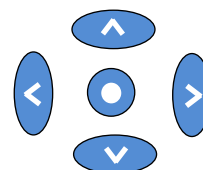
OSD メニューは、ワンケーブル電源ユニットにあるカーソルの

起動：中央の [ENTER] ボタンを押す

移動：[UP]・[DOWN]・[LEFT]・[RIGHT] の各ボタンを押す

決定：中央の [ENTER] ボタンを押す

消去：“戻る”または“終了”にカーソル操作で移動し [ENTER] ボタンを押す の操作を繰り返す

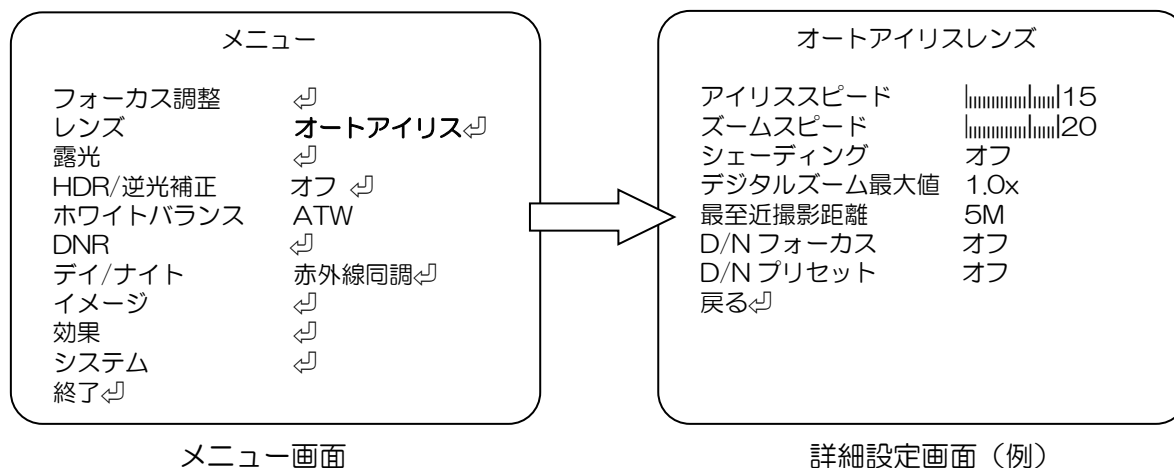


5-2. OSD メニュー一覧

各項目にカーソルを合わせ、[LEFT]・[RIGHT] 入力することでそれぞれの画面を表示します。

メニュー項目	内 容	頁
①フォーカス調整	フォーカスの調整の実行	14
②レンズ	絞りの自動/手動の選択と詳細設定	14
③露光	輝度、シャッタースピード、感度アップ、AGC 利得調整	17
④HDR/逆光補正	ハイライト補正、逆光補正、HDR	18
⑤ホワイトバランス	ホワイトバランスの方式を選択と調整	19
⑥DNR	ノイズリダクションの選択	20
⑦デイ/ナイト	自動切り替え、白黒/カラーの選択	20
⑧イメージ	画質調整とミラー反転、フリップ動作の選択	21
⑨効果	モーション検出、プライバシー設定、フォグ緩和機能設定	22
⑩システム	カメラの初期化、出力解像度、フレームレート等の設定	25
⑪終了	メニュー画面終了、設定を保存	25

例) 『レンズ』の項目を選択し、“オートアイリス↵”のように“↵”表示のある項目は、詳細設定サブメニューがあります。これらの項目は [ENTER] ボタンを押してサブメニュー画面を表示し、詳細設定をします。“[戻る]↵”を選択し [ENTER] ボタンで一つ前の画面に戻ります。



5-3. OSDメニュー項目と初期値一覧

メニュー項目、設定項目、設定値、初期値は、以下の通りです
出荷時設定（カメラ初期化）を実行した場合、各設定値は初期値に戻ります。

メニュー項目	設定項目	設定値	太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す		初期値	
①フォーカス調整	[ENTER]でフォーカスの調整をします。調整後、OSDを抜けます。				-	
②レンズ	オートアイリス	アイリンスピード	0-20 (15)		オートアイリス	
		ズームスピード	0-20 (20)			
		シェーディング	オフ/オン			
		デジタルズーム最大値	1.0x ~ 8.0x (1.0x)			
		最至近撮影距離	(5M) / 1M			
		D/Nフォーカス	オフ	オン		---
	マニュアル	D/Nプリセット	オフ	---		オン (※さらに詳細設定あり P15-16)
		ズームスピード	0-20 (20)			
		シェーディング	オフ/オン			
		デジタルズーム最大値	1.0x ~ 8.0x (1.0x)			
		最至近撮影距離	(5M) / 1M			
		D/Nフォーカス	オフ	オン		---
D/Nプリセット	オフ	---	オン (※さらに詳細設定あり P15-16)			
③露光	輝度	1-20 (10)		10		
	フリッカレス	オフ	オン	オフ		
	ANTI-ROLLING	オフ/オン	---	オフ		
	シャッタースピード	オート	シャッター-MIN	1/30 - 1/16000 s	1/30	
			シャッター-MAX	1/60 - 1/16000, 1/30000s	(*1)	
		マニユアル	デイシャッター	1/30 - 1/16000 s	1/30	
			ナイトシャッター	1/30 - 1/16000 s	1/30	
	感度アップ	オフ/x2/x4/x8/x16/x32	---	(*2)	オフ	
AGC MAX	0-20 (15)		15			
④HDR / 逆光補正	オフ				オフ	
	HDR	レベル	ロー/ミドル/ハイ			
	D-WDR	レベル	ロー/ミドル/ハイ/オフ			
	逆光補正	水平位置	0-20 (7)			
		垂直位置	0-20 (6)			
		水平サイズ	0-20 (6)			
		垂直サイズ	0-20 (8)			
	ハイライト補正	レベル	0-20 (10)			
モード		終日/ナイト				
⑤ホワイトバランス	ATW				ATW	
	プッシュロック	[ENTER]でホワイトバランスの調整をします。				
	マニュアル	色温度	ミドル/ハイ/ロー			
		赤レベル	0-20 (10)			
		青レベル	0-20 (10)			
AWB						
⑥DNR	スマート DNR	オフ/オン		オフ		
	2DNR	ロー/ミドル/ハイ/オフ		ロー		
	3DNR	ロー/ミドル/ハイ/オフ		ロー		
⑦デイ / ナイト	赤外線同調	赤外線オプティマイザ	0-20 (6)		赤外線同調	
		ディレータイム(秒)	0-255 (8)			
	カラー					
	B/W	赤外線オプティマイザ	0-20 (6)			
⑧イメージ	シャープネス	0-10 (7)		7		
	低輝度シャープネス	0-10 (5)		5		
	彩度	0-20 (13)		13		
	クロマサプレス	0-20 (6)		6		
	ガンマ	0.45/0.5/0.55/0.6/0.65		0.45		
	ミラー	オフ/オン		オフ		
	フリップ	オフ/オン		オフ		
	黒レベル	0-20 (8)		8		

(*1) : 1/16000 s

(*2) : フリッカレスが“オン”及びシャッタースピードが“マニュアル”の時

続き

メニュー	設定項目	設定値	太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す	初期値			
⑨効果	スマートズーム	---		(モーション オン設定時)	---		
		オフ					
		オン	スマートエリア	スマートエリア		1-5	(2)
				焦点		スマートエリア(デイ) スマートエリア(ナイト)	
			検出表示	オフ/オン			
			モーション表示	オフ/オン			
			感度	0-20		(18)	
			アクティブモード	キープ/シングル			
			ズームインタイム(秒)	0-20		(5)	
	インターバル(秒)	0-255	(3)				
	モーション	オン	検出表示	オン	オフ	オン	
				エリア選択	1/2/3/4		
				表示/非表示	オン/オフ		
				エリアカラー	0/1/2/3/4/5/6		
				水平位置	0-60		(4)
				垂直位置	0-34		(3)
				水平サイズ	0-60		(25)
		垂直サイズ	0-34	(14)			
		モーション表示	オフ/オン				
		感度	0-20	(18)			
		アラーム	オン/オフ				
	アラームタイム	0-20	(2)				
	オフ						
			---		(スマートズーム オン設定時)		
	プライバシー	オン	エリア選択	1-16	(1)	オフ	
			表示/非表示	オン/オフ			
			水平位置	0-60	(9)		
垂直位置			0-34	(4)			
水平サイズ			0-60	(5)			
垂直サイズ			0-34	(5)			
Yレベル			0-20	(3)			
CRレベル			0-20	(10)			
CBレベル		0-20	(10)				
オフ							
フォグ緩和機能	オン	モード	オート/マニュアル	オフ			
		レベル	ミドル/ハイ/ロー				
	蜘蛛の巣ガード	オン/オフ		オン			
⑩システム	デジタル出力	1080P		1080P			
	フレームレート	30 FPS	25 FPS	30 FPS			
	アナログ出力	NTSC	PAL	NTSC			
	カラーバー	オフ/オン		オフ			
	言語	日本語/ENGLISH/中国(繁)/中国(簡)		日本語			
	リポート	NO/YES		NO			
	FW	ファームウェア情報を表示		-			
カメラ初期化	NO			NO			
	YES						
⑪終了							

*D/Nプリセット (詳細)

“オン”を選択し、[ENTER]を押す。(「オートアイリス」「マニュアル」共)

1) デイナイト画角 : 同じ

デイナイト設定モード:
 デイ

ナイト

D/N プリセット

デイナイト画角 同じ
 デイナイト設定モード デイ↵
 戻る↵

現在プリセットフォーカス: デイ

昼間は<デイ>モード設定に入れます
 夜間は<ナイト>モード設定に入れます

D/N プリセット

デイナイト画角 同じ
 デイナイト設定モード ナイト↵
 戻る↵

現在プリセットフォーカス: ナイト

昼間は<デイ>モード設定に入れます
 夜間は<ナイト>モード設定に入れます

↓ デイナイト設定
 モード: デイ ↑

↓ デイナイト設定
 モード: ナイト ↑

デイフォーカスプリセット

プリセットフォーカス調整 ↵
 デイプリセット設定保存 NO↵
 戻る↵

現在プリセットフォーカス: デイ
 デイフォーカス設定後は必ずデイプリセッ
 ト設定保存<YES>を実行してください

ナイトフォーカスプリセット

プリセットフォーカス調整 ↵
 ナイトプリセット設定保存 NO↵
 戻る↵

現在プリセットフォーカス: ナイト
 ナイトフォーカス設定後は必ずナイトプリ
 セット設定保存<YES>を実行してください

↓ プリセット
 フォーカス調整↵ ↑

↓ プリセット
 フォーカス調整↵ ↑

プリセットフォーカス調整

ズームテレ

フォーカスファー フォーカスニア
 ズームワイド

戻る↵

プリセットフォーカス調整

フォーカスファー フォーカスニア
 戻る↵

以下のカーソル操作をします。

- ズームテレ : [UP]
- ズームワイド : [DOWN]
- フォーカスファー: [LEFT]
- フォーカスニア : [RIGHT]

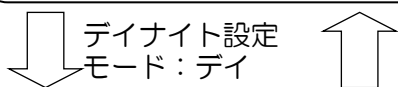
2) デイナイト画角 : 異なる
 デイナイト設定モード :
 デイ

D/N プリセット

デイナイト画角 同じ
 デイナイト設定モード デイ↵
 戻る↵

現在プリセットフォーカス：デイ

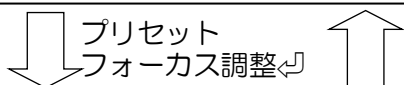
昼間は<デイ>モード設定に入れます
 夜間は<ナイト>モード設定に入れます



デイフォーカスプリセット

プリセットフォーカス調整 ↵
 デイプリセット設定保存 NO↵
 戻る↵

現在プリセットフォーカス：デイ
 デイフォーカス設定後は必ずデイプリセッ
 ト設定保存<YES>を実行してください



プリセットフォーカス調整

ズームテレ
 フォーカスファー フォーカスニア
 ズームワイド

戻る↵

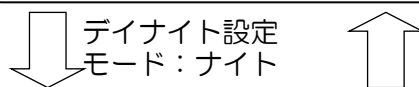
ナイト

D/N プリセット

デイナイト画角 同じ
 デイナイト設定モード ナイト↵
 戻る↵

現在プリセットフォーカス：ナイト

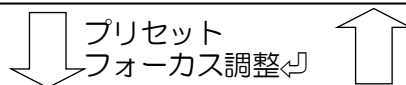
昼間は<デイ>モード設定に入れます
 夜間は<ナイト>モード設定に入れます



ナイトフォーカスプリセット

プリセットフォーカス調整 ↵
 ナイトプリセット設定保存 NO↵
 戻る↵

現在プリセットフォーカス：ナイト
 ナイトフォーカス設定後は必ずナイトプリ
 セット設定保存<YES>を実行してください



プリセットフォーカス調整

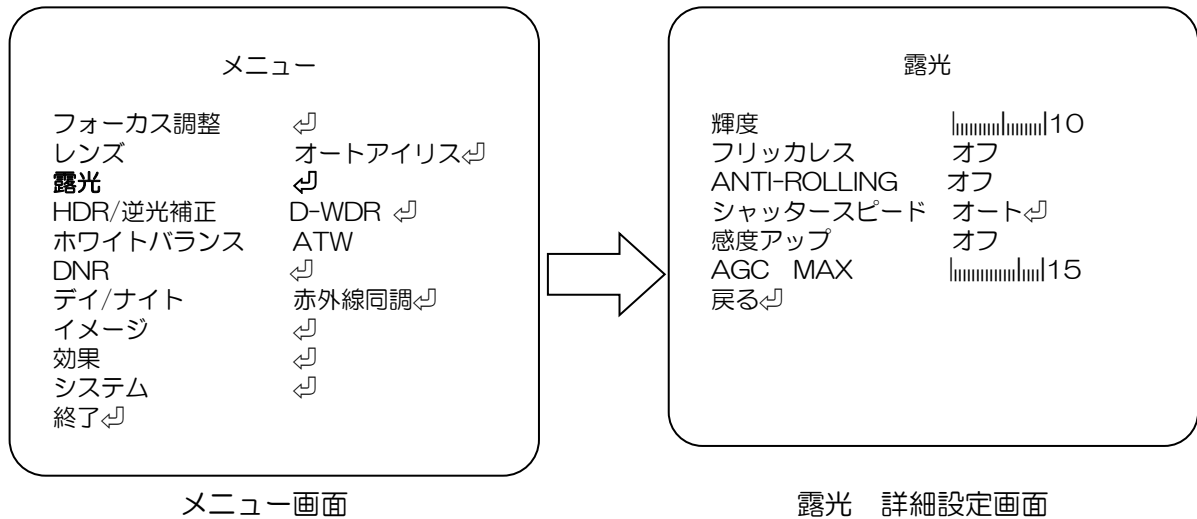
ズームテレ
 フォーカスファー フォーカスニア
 ズームワイド

戻る↵

以下のカーソル操作をします。
 ズームテレ : [UP]
 ズームワイド : [DOWN]
 フォーカスファー : [LEFT]
 フォーカスニア : [RIGHT]

③露光

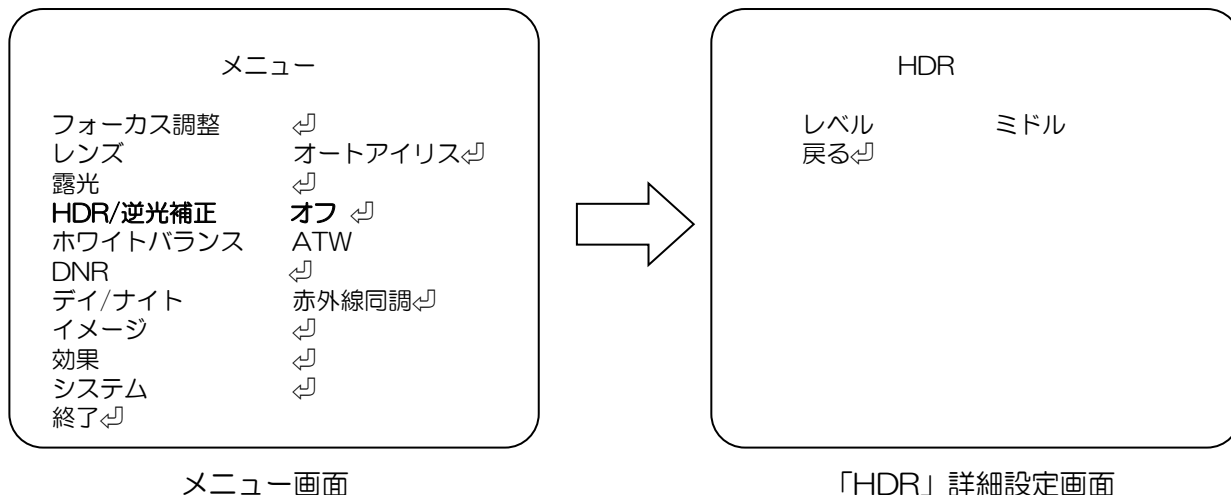
映像の明るさとシャッタースピードを設定します。



- * 輝度 : 映像の明るさを調整 (設定値: 0~20)
- * フリッカレス : フリッカレスの設定 (設定値: オフ / オン)
 - ※フリッカレス オンの時は、ANTI-ROLLING と シャッタースピード の調整はできません。
- * ANTI-ROLLING : ANTI-ROLLING の設定 (設定値: オフ /---/ オン)
- * シャッタースピード: モードを選び [ENTER] (設定値: オート↵/---/マニュアル↵)
 - オート↵ : 明るさに応じて自動的にシャッタースピードを設定
 - シャッターMIN : 最小値 を設定 (設定値: 1/30 - 1/16000 s)
 - シャッターMAX : 最大値 を設定 (設定値: 1/60 - 1/16000, 1/30000s)
 - マニュアル↵: 手動のシャッタースピードを設定
 - デイシャッター : デイ モードでのシャッタースピード
 - ナイトシャッター: ナイトモードでのシャッタースピード
 - (各 設定値: 1/30 - 1/16000 s)
- * 感度アップ: 暗くなった時に光量の変化を自動的に検出して鮮明な画像を維持する機能
(設定値: オフ/ x2/ x4/ x8/ x16/ x32)
- * AGC MAX: 暗いところでの撮影時、自動的に感度 UP する最大値を設定 (設定値: 0~20)
注: 設定値を大きくするほど画面を明るく出来ますが、ノイズも増加します。

④HDR/逆光補正

HDR、D-WDR（ワイドダイナミックレンジ）機能、逆光補正、ハイライト補正を設定します。



画像補正機能を選択します。

「オフ」 補正機能を使用しない。

「HDR」 High Dynamic Range（ハイダイナミックレンジ）レベル設定より広い明るさの幅（ダイナミックレンジ）を表現する映像になります。

「D-WDR」 Digital Wide Dynamic Range（デジタルワイドダイナミックレンジ）レベル設定

明暗差がある場所で使用する場合、明暗領域の両方をデジタル処理にて見やすい映像になります。

「逆光補正」 逆光となる位置とエリアを設定し逆光による撮像対象への影響を低減します。

「ハイライト補正」 強い光の部分をマスクし、撮像画面全体が暗くなる現象を抑制します。

「HDR」

*レベル : HDR 補正の強弱を調整（設定値：ロー/ミドル/ハイ）

「D-WDR」

*レベル : D-WDR 補正の強弱を調整（設定値：ロー/ミドル/ハイ/オフ）

「逆光補正」

*水平位置 : エリアの水平位置を設定、値が大きい程画面右側になります。（設定値：0～20）

*垂直位置 : エリアの垂直位置を設定、値が大きい程画面下側になります。（設定値：0～20）

*水平サイズ : エリアの水平サイズ（横幅）を設定、値が大きい程サイズが大きくなります。（設定値：0～20）

*垂直サイズ : エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定、値が大きい程サイズが大きくなります。（設定値：0～20）

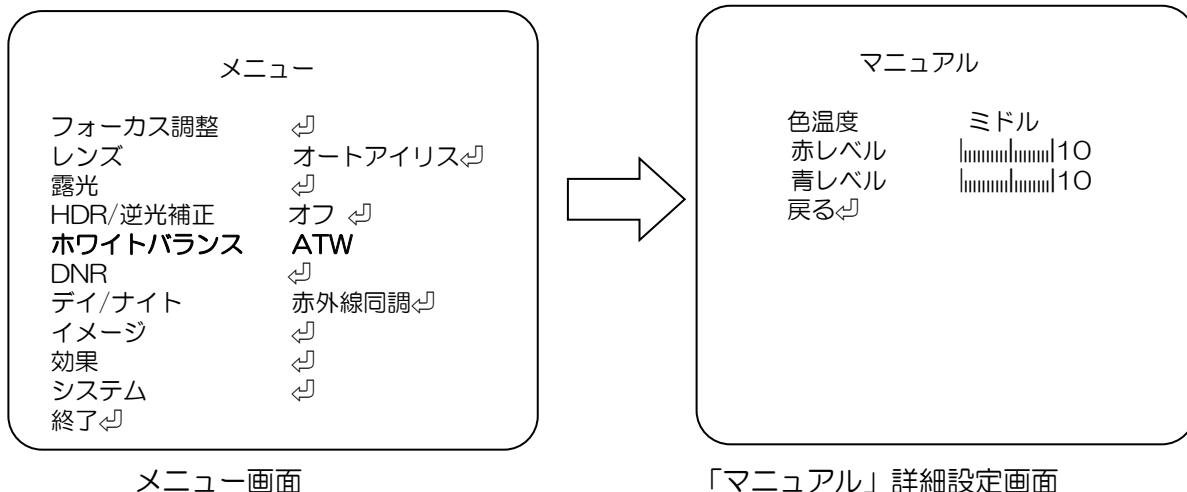
「ハイライト補正」

*レベル : 抑制レベルを設定、値が大きい程マスクされる部分が絞られます。（設定値：0～20）

*モード : 動作する時間帯を指定します。（設定値：終日/ナイト）

⑤ホワイトバランス

ホワイトバランスを調整（画面の色調整）します。



使用する環境に応じて選択します。

- 「ATW」 Auto Tracking White Balance（オートトラッキングホワイトバランス）
色温度が追従範囲の中でホワイトバランスを自動追従し調整します。
- 「プッシュロック↵」 動作環境下で白を設定し、ホワイトバランスを固定します。
最適な設定を行うには、ご使用の環境でカメラを白紙に向け画面全体に写して下さい。[ENTER]ボタンを押すと“調整中...”のメッセージが表示され、数秒後に完了時“OK“のメッセージが表示された後、メニュー画面に戻ります。
環境が変化した場合、再度同じ方法で調整してください。
- 「マニュアル↵」 マニュアルで、色温度と赤レベル、青レベルの値を手動で増減する事により、撮影環境に合わせた最適な調整が可能です。
- 「AWB」 Auto White Balance（オートホワイトバランス）
各環境で自動的にホワイトバランスを調整します。自動で調整します。

「マニュアル」

- *色温度：撮影環境の色温度に合わせて設定します。（設定値：ロー/ミドル/ハイ）
- *赤レベル：調整値を高く設定すると赤が強くなります。（設定値：0～20）
- *青レベル：調整値を高く設定すると青が強くなります。（設定値：0～20）

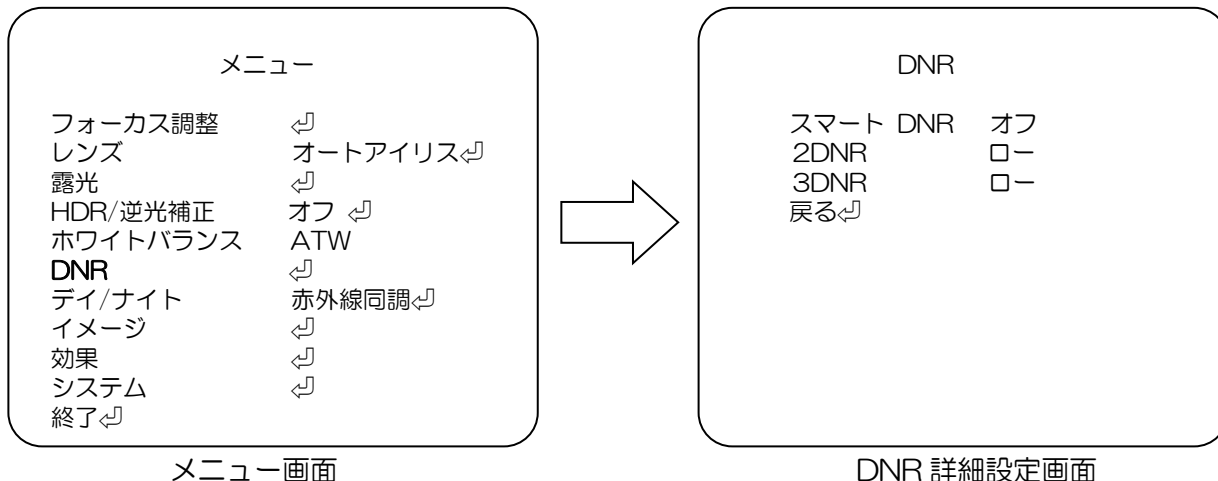
【参考】

以下のような環境でホワイトバランスが完全に調整できない場合、“プッシュロック”を使用してください。

- 色温度が非常に高い環境の場合
- 暗闇に囲まれている環境の場合
- 常に光が変わるような蛍光灯環境の場合

⑥DNR

DNR（デジタルノイズリダクション）を設定します。



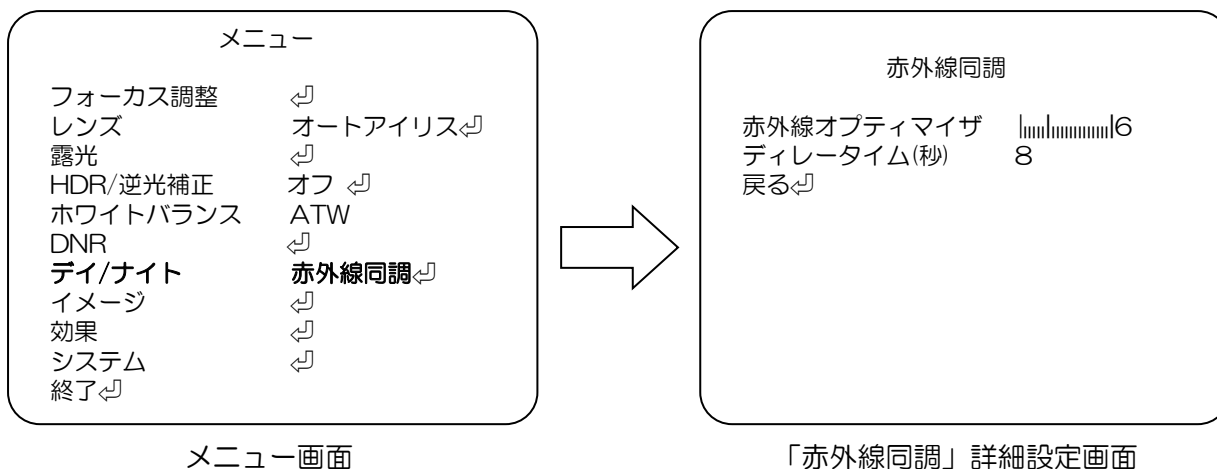
*スマート DNR：DNRの自動調整を設定します。（設定値：オフ/オン）

*2DNR：2次元のDNRの強弱を設定します。（設定値：ロー/ミドル/ハイ/オフ）

*3DNR：3次元のDNRの強弱を設定します。（設定値：ロー/ミドル/ハイ/オフ）

⑦デイ/ナイト

デイ/ナイト設定をします



「赤外線同調」 センサーに入力される照度で自動的にデイ/ナイトの切り替えをします。

「カラー」 明るさに関係なくカラー映像になります。

「B/W」 明るさに関係なく白黒（B/W）映像になります。

「赤外線同調」

*赤外線オプティマイザ：ナイト時の映像の補正機能の強弱を設定します。（設定値：0～20）

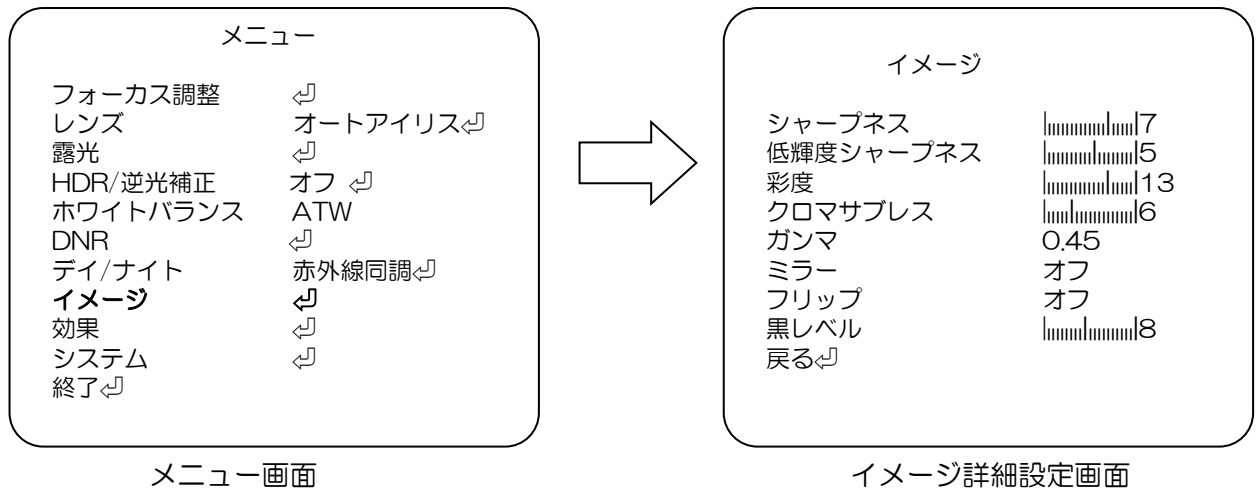
*ディレータイム(秒)：デイ/ナイトの切り替え判定を受けてから、切り替えを実行するまでの時間を設定します。（設定値：0～255）

「B/W」

*赤外線オプティマイザ：B/W映像の補正機能の強弱を設定します。（設定値：0～20）

⑧イメージ

イメージ（画像）設定をします。



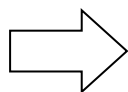
- *シャープネス : シャープネスを設定します。(設定値：0～20)
- *低輝度シャープネス : 暗い映像でのシャープネス設定をします。(設定値：0～20)
- *彩度 : 色の彩度の設定をします。(設定値：0～20)
- *クロマサプレス : エッジ部の色再現補正レベルの設定をします。(設定値：0～20)
- *ガンマ : ガンマを設定します。(設定値：0.45/0.5/0.55/0.6/0.65)
- *ミラー : 映像の左右反転を設定します。(設定値：オフ/オン)
- *フリップ : 映像の上下反転を設定します。(設定値：オフ/オン)
- *黒レベル : 映像全体を明るくします。全体に暗い環境で使うと画面が明るくなります。(設定値：0～20)

⑨効果

モーション、プライバシー、フォグ緩和機能を設定します。

メニュー	
フォーカス調整	↵
レンズ	オートアイリス↵
露光	↵
HDR/逆光補正	オフ ↵
ホワイトバランス	ATW
DNR	↵
デイ/ナイト	赤外線同調↵
イメージ	↵
効果	↵
システム	↵
終了↵	

メニュー画面



効果	
スマートズーム	--- (モーション オン)
モーション	オン↵
プライバシー	オフ
フォグ緩和機能	オフ
蜘蛛の巣ガード	オン
戻る↵	

効果詳細設定画面

- *スマートズーム : 【モーション オフ】設定時、ズームの エリア、表示、感度等、動作の詳細の設定をします。
- *モーション : 【スマートズーム オフ】設定時、動きを検出します。
監視している映像で変化がある部分を検出して、監視画面に赤枠で表示。
モーション詳細画面でモーション検出表示の“オン”、“オフ”および検出感度を設定します。
- *プライバシー : 映像の一部をマスクする時に設定します。
- *電子ズーム : 電子ズームを設定します。
- *フォグ緩和機能 : フォグ緩和機能を設定します。

1) *スマートズーム (設定値：---/オン↵/オフ)

【モーション オフ】設定時、“オン↵”を選択、[ENTER]を押すと
“スマートズーム”詳細画面に移行します。

スマートエリア↵：[ENTER]を押すと

スマートズーム	
スマートエリア	↵
検出表示	オフ
モーション表示	オフ
感度	18
アクティブモード	キープ
ズームインタイム(秒)	5
インターバル(秒)	3
戻る↵	

スマートズーム詳細画面

<スマートエリア>詳細画面へ移行。

検出表示 : 監視画面に検出範囲と検出された箇所を表示する機能。(設定値：オフ/オン)

モーション表示：(設定値：オフ/オン) “オン”設定でモーション検出時、『モーションオン！！』の文字が画面に表示されます。

感度 : 検出感度を設定。(設定値：0~20)
低い方がより少ない変化で反応します。

アクティブモード：(設定値：キープ/シングル)

ズームインタイム(秒)：ズームイン時間を設定(設定値：0~20)

インターバルタイム(秒)：ズームインする時間間隔を設定
(設定値：0~255)

スマートエリア

スマートエリア 2
 焦点 スマートエリア (デイ) ↵

ステップ1: セット スマートエリア
 ビデオモーションがスマート
 エリアで検出されたときに
 光学スマートズームを行わせ
 設定範囲にてフルスクリーン
 されます。

ステップ2: スタートを押すと焦点を
 合わせる

戻る↵

<スマートエリア>詳細設定
 スマートエリア: エリアの範囲を設定 (設定値: 1~5)
 低い方がより広い範囲になります。

焦点 : スマートエリア (デイ) ↵
 スマートエリア (ナイト) ↵

(以下、画面に従い、設定下さい。)
 ステップ1: セット スマートエリア
 ステップ2: 焦点合わせ

2) *モーション (設定値: オン↵/オフ)

【スマートズーム オフ】設定時、- “オン↵” を選択、[ENTER]を押すと
 “モーション” 詳細 画面に移行します

検出表示 : 監視画面に検出範囲と検出された箇所を表示する

モーション

検出表示 オン↵
 モーション表示 オフ
 感度 18
 アラーム オン
 アラームタイム 5
 戻る↵

モーション詳細画面

機能。(設定値: オフ/オン↵)
 “オン↵”を選択し[ENTER]を押すと
 <モーションエリア>詳細画面へ移行。

モーション表示: (設定値: オフ/オン) “オン” 設定で
 モーション検出時、『モーションオン !!』の
 文字が画面に表示されます。

感度 : 検出感度を設定します。(設定値: 0~20)
 低い方がより少な

い変化で反応します。

アラーム : アラームを出力します。(設定値: オフ/オン)

※ この機種では使用しません。

アラームタイム: アラームの時間を設定(設定値: 0~20)

※ この機種では使用しません。

モーションエリア

エリア選択 1
 表示/非表示 オン
 エリアカラー 2
 水平位置 4
 垂直位置 3
 水平サイズ 25
 垂直サイズ 14
 戻る↵

モーションエリア詳細画面

<モーションエリア>詳細設定
 エリア選択 : エリアを選択 (設定値: 1/2/3/4)
 表示/非表示: 選択されたエリアの表示・非表示を設定、
 非表示にするとモーション検出の表示が出なく
 なります。(設定値: オン/オフ)

エリアカラー: (設定値: 0~6)
 水平位置 : 選択されたエリアの水平位置を設定します。
 数値が大きい程、画面右側になります。(設定値: 0~60)

垂直位置 : 選択されたエリアの垂直位置を設定します。
 数値が大きい程、画面下側になります。(設定値: 0~34)

水平サイズ : 横幅を設定 (設定値: 0~60)

垂直サイズ : 縦幅を設定 (設定値: 0~34)

3) *プライバシー (設定値：オフ/オン⇩)

-“オン⇩” を選択し、[ENTER]を押すと監視しない範囲を設定する
“プライバシー” 詳細画面になります。

プライバシー	
エリア選択	1
表示/非表示	オン
水平位置	9
垂直位置	4
水平サイズ	5
垂直サイズ	5
Yレベル	3
CRレベル	10
CBレベル	10
戻る⇩	

プライバシー詳細画面

- エリア選択 : エリアを選択 (設定値：1~16)
表示/非表示 : 選択されたエリアの表示、非表示
を設定します。(設定値：オン/オフ)
水平位置 : 選択されたエリアの水平位置を
設定します。値が大きい程
画面右側になります。(設定値：0~60)
垂直位置 : 選択されたエリアの垂直位置を
設定します。値が大きい程
画面下側になります。(設定値：0~34)
水平サイズ : 選択されたエリアの水平サイズ(横幅)を
設定します。値が大きい程サイズが
大きくなります。(設定値：0~60)
垂直サイズ : 選択されたエリアの垂直サイズ(縦幅)を
設定します。値が大きい程サイズが
大きくなります。(設定値：0~34)
Yレベル : 選択されたエリアの明るさを設定します。
値が大きい程白くなります。(設定値：0~20)
CRレベル : 選択されたエリアの赤い色を設定します。
値が大きい程赤くなります。(設定値：0~20)
CBレベル : 選択されたエリアの青い色を設定します。
値が大きい程青くなります。(設定値：0~20)

4) *フォグ緩和機能 (設定値：オフ/オン⇩)

コントラストの設定により霧や霞がかかった時により見やすい映像になります。
-“オン⇩” を選択し、[ENTER]を押すと” フォグ緩和機能” 詳細画面になります。

フォグ緩和機能	
モード	オート
レベル	オフ
戻る⇩	

フォグ緩和機能詳細画面

*フォグ緩和機能詳細設定

- モード : 補正機能の動作方法を設定します。
(設定値：オート/マニュアル)
レベル : 補正機能の強弱を設定します。
(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

5) *蜘蛛の巣ガード (設定値：オン/オフ)

蜘蛛の巣の影響を抑える見やすい映像になります。

6. 故障かな？

修理をご依頼される前に、以下の表で症状をご確認ください。

症状	調べる箇所・対策	参照ページ
映像が映らない。	同軸ケーブルが正しく接続されていますか？ →配線、接続を確認してください。	8ページ
映像が暗い。	“露光”→“輝度”の値が低くなっていませんか？ →適切な値に調整してください。	17ページ
映像がちらつく。	電源周波数が50Hz 地域にてちらつきが発生する場合、“シャッター スピード”を“フリッカーレス”に設定してください。	17ページ
映像が白黒になる。	“デイ/ナイト”を“赤外線同調”にしている場合、暗い場所では自動的に 白黒撮影に切り換ります。 白黒撮影を行いたくない場合、“デイ/ナイト”を“カラー”にしてください。	20ページ
色調がおかしい (赤味がかったり、 青味がかったり)。	“ホワイトバランス”を設定しなおしてください。	19ページ

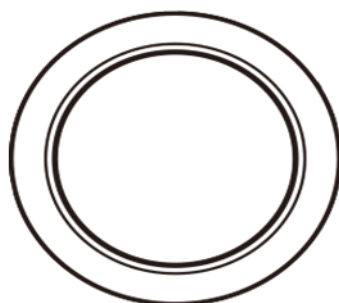
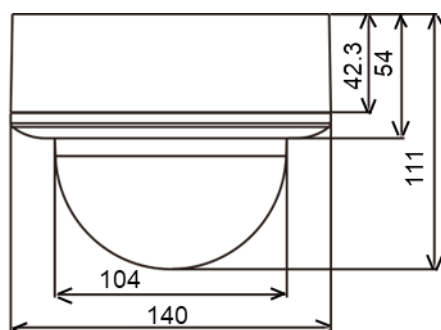
7. 仕様・外形寸法図

【仕様】

商品名	電動ズームレンズ付き Full-HD ドーム型 IR カメラ
型式	SCL-AZ500IR228EZ
カメラ部	
撮像素子	1/2.9" Sony 2.1M STARVIS CMOS センサー
有効画素数	約 200 万画素、1920 (水平) × 1080 (垂直)
フレームレート	1920 (水平) × 1080 (垂直) 30p
デジタルビデオ出力	Digi-HD (BNC)
アナログビデオ出力	AHD2.0 (BNC)
IR カットフィルター	自動切替 (切替照度を調整可能)
最低被写体照度	カラー: 0.01 Lux F1.4, B/W: 0.01 Lux F1.4, IR オン: 0 Lux
ホワイトバランス	ATW / AWB / プッシュロック / マニュアル
ダイナミックノイズリダクション	ハイ / ミドル / ロー / オフ
画像補正	オフ / HDR / D-WDR / 逆光補正 / ハイライト補正
フォグ補正	オート / マニュアル / オフ, Level: ハイ / ミドル / ロー
電子感度アップ	オン (x2 / x4 / x8 / x16 / x32) / オフ
電子シャッター	オート / フリッカレス / マニュアル (1/30~1/30000 sec.)
電子ズーム	なし
AGC	0~20 steps
モーション検知	オン: 感度, 設定可能 / オフ
プライバシーマスク	オン: 設定可能(16箇所) / オフ
デイナイト	IR 同期 / カラー / B/W
画像設定	シャープネス/彩度/上下反転/左右反転/上下左右反転
IR-LED 到達距離	約 25m
OSD メニュー操作	操作ボタン / 別売専用駆動ユニット (例: SCPU-A510/540)
カメラコントロール信号	UTC / CoC
レンズ部	
焦点距離	f 2.8mm~12mm 4倍 光学電動ズーム
画角	水平: 98° ~33°、垂直 51° ~19°
最大口径比	F=2.8
最小作動距離	1 m
フォーカス機能	プッシュ式オートフォーカス / 手動

一般仕様	
防塵・防水規格	IP66 相当
電源；消費電力	DC 24V 専用駆動ユニット：9.6W
使用温度範囲	-10℃～+50℃
使用湿度範囲	20%～80%RH（結露なきこと）
外形寸法	140(D) x 111(H)mm
質量	約 900g
材質	アルミニウム（本体部）、ポリカーボネート樹脂（ドーム部）
付属品	クイックインストレーションガイド、安全上のご注意、保証書、 取付用φ4x30mm タッピングネジ x3、アンカープラグ x3、六角レンチ テンプレートラベル

【外形寸法図】



単位:mm

【製品に関するお問い合わせ先】

セルコ株式会社 カスタマサポート室

E-mail : info@selco.ne.jp

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

セルコ株式会社

〒607-8326

京都市山科区川田御出町 14 番 3

TEL : 075-501-0070 (代表) FAX : 075-592-4275

AT-607-88